SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会

エンターテインメント定期 第6回

ラブライブ!
School idol project
～叶え!μ's Orchestra Dream Concert!～

管弦楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団

指揮 鈴木織衛

※本公演ではアニメーションなどの映像演出はございません。

2026.3.20（金・祝） 仙台銀行ホール イズミティ21 大ホール

15:00開演（14:00開場） 全席指定 ¥8,000 ※未就学児のご入場はできません。

［仙台フィル公式サイト 11.28（金）20:00発売］
https://www.sendaiphil.jp/ 24時間受付 座席選択可
※二次元コードをご利用の際は、携帯電話やスマートフォンのご利用マナーにご協力ください。

［仙台フィルサービス 12.1（月）10:00発売］
TEL:022-225-3934（受付 平日10:00～18:00）

［プレイガイド 11.29（土）10:00発売］
イープラス（※）、ローソンチケット（※）、チケットぴあ（※）
※インターネットでの販売のみ

［主 催］ 公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団
［後 援］ 宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、河北新報社

［エンターテインメントパートナー］ バンダイナムコフィルムワークス、バンダイナムコミュージックライブ、バンダイナムコピクチャーズ

©2013 プロジェクトラブライブ！

音楽でたどる、9人によるキセキの物語 ——

スクールアイドルプロジェクトの原点　『ラブライブ!』から誕生したμ'sは、彼女たちが歌う一曲一曲に、努力、涙、そして奇跡を刻み込んできました。μ'sが歩んだ軌跡であり、今もなお輝き続ける名曲たち——"僕らのLIVE 君とのLIFE"、"僕らは今のなかで"、"Snow halation" …… 数々の名シーンを彩ってきたあの名曲たちが、全曲新たなアレンジによる壮麗なオーケストラサウンドに！ 仙台フィルとのコラボレーションによって、μ'sの軌跡に新たな感動を吹き込みます。さあ、駆け出しだった9人のキセキが響くステージへ！

PROGRAM

僕らのLIVE 君とのLIFE
（μ'sデビューシングル）
作詞：畑 亜貴　作曲：山田 高弘

僕らは今のなかで
（『ラブライブ！』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：森 慎太郎

Private Wars
（『ラブライブ！』より ）
作詞：畑 亜貴　作曲：板垣 祐介

愛してるばんざーい！
（『ラブライブ！』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：山田 高弘

START:DASH!!
（『ラブライブ！』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：佐々木 裕

これからのSomeday
（『ラブライブ！』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：yozuca*

No brand girls
（『ラブライブ！』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：河田 貴央

きっと青春が聞こえる
（『ラブライブ！』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：高田 暁

夏色えがおで1,2,Jump!
（3rdシングル）
作詞：畑 亜貴　作曲：奥松 誠

Wonderful Rush
（5thシングル）
作詞：畑 亜貴　作曲：河田 貴央

これまでのラブライブ！ ～ミュージカルver.
（『ラブライブ！2期』より）
作詞：京極 尚彦　作曲：藤澤 慶昌

それは僕たちの奇跡
（『ラブライブ！2期』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：黒須 克彦

どんなときもずっと
（『ラブライブ！2期』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：佐々木 裕

Snow halation
（『ラブライブ！2期』より／2ndシングル）
作詞：畑 亜貴　作曲：山田 高弘

KiRa-KiRa Sensation!
（『ラブライブ！2期』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：本田 光史郎

ユメノトビラ
（『ラブライブ!2期』より）
作詞：畑 亜貴　作曲：佐伯 高志

ほか

［ オーケストラ編曲 ］
鈴木雄大、佐野秀典 ほか

『ラブライブ！School idol project』

STORY

秋葉原と神田と神保町という3つの街のはざまにある伝統校、音ノ木坂学院は統廃合の危機に瀕していた。学校の危機に、2年生の高坂穂乃果を中心とした9人の女子生徒が立ち上がる。私たちの大好きな学校を守るために、私たちができること……。それは、アイドルになること!アイドルになって学校を世に広く宣伝し、入学者を増やそう!ここから、彼女たちの「みんなで叶える物語（スクールアイドルプロジェクト）」が始まった!

指揮

鈴木 織衛

SUZUKI Orie, Conductor

東京藝術大学指揮科、同大学院卒。藝大在学中より作曲家・中田喜直氏の薫陶を受け、氏とのジョイントコンサートによりピアニストとしてデビューを果たす。その後、二期会において指揮者、合唱指揮者、コレペティとして参加。また、斉田正子、錦織健など人気声楽家のピアノ伴奏者として活躍。1996年、ベルリンでのドイツ室内管弦楽団定期演奏会でコンサート指揮者デビュー。2010年より13年間にわたり、オーケストラ・アンサンブル金沢専任指揮者を務めた。現在、日本各地のオーケストラと共演を重ねている。クラシック以外のアーティストにも信頼が厚く、森山良子、岩崎宏美、レ・フレールをはじめ多くのコンサートを指揮、レコーディングに参加している。

管弦楽

仙台フィルハーモニー管弦楽団

Sendai Philharmonic Orchestra

仙台フィルは、1973年に宮城フィルハーモニー管弦楽団として誕生。1983年から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ、飯守泰次郎常任指揮者らのもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2023年度に高関健が常任指揮者に就任、創立50周年を迎えさらに充実した活動を展開している。2011年の東日本大震災では数ヶ月間活動を中止せざるを得ない状況となったが、室内楽等で音楽を被災者のもとに届ける活動を展開し絆を紡いだ。現在、本拠地である日立システムズホール仙台コンサートホールでの定期演奏会のほか、「仙台国際音楽コンクール」「仙台クラシックフェスティバル」でも広く市民に親しまれ、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

※開演（演奏）中の客席への入退場は一切お断りいたします。※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。※近隣の駐車場には限りがございますので、ご来場の際には、地下鉄やバス等の公共交通機関をご利用ください。